

代表質問

2月定例市議会では、六会派の代表が、議案や市政全般についての質問を行いました。会派別にいくつかを取り上げて、要旨を掲載します。

公明党

事業仕分けの成果を 新行財政改革大綱に反映

問 平成18年2月試行の事業仕分けの①評価は②成果を市政に反映させる方法は。

答 ①市民が事業評価の主体となり、行政サービスの実態を知ってもらうことで、問題点を共有し、あるべき姿を共に考える契機となった②評価結果とそれに至る議論を参考に、さらに幅広い意見を聞く中で、事務事業の再編、統廃合を十分に検討し、18年中に策定予定の新行財政改革大綱(長期計画編)や19年度予算へ反映させたい。



歴史情緒あふれる都市空間
(旧NHK岡山放送会館)

購入する予定だが、建物が古いこと等から、活用に当たり市民負担が増えるのでは。

答 対象地は岡山城二の丸跡にあり、埋蔵文化財の包蔵地である。当面、歴史的地区の環境を損なわないこと、将来の史跡の指定や整備に支障がないこと等を条件に、市民負担が増えな

は②ホームページにバナー^{*}広告を載せては。

答 ①新行財政改革大綱(長期計画編)の素案にも広告媒体等の有効活用を盛り込んでおり、本来の目的を阻害しない範囲で、市広報紙はもとより市有財産等を広告媒体として積極的に活用したい②知りたい情報を素早く探し出せるというホームページ

本来の機能に支障が出ないよう、他都市の先行事例も参考に検討したい。

国民文化祭 県等と連携し平成22年開催

問 県下全域を舞台とする第二十五回国民文化祭の開催に向け、今後のスケジュールは。

答 アマチュアを中心とした文化芸術活動を全国規模で発表する国民文化祭は、平成18年度に基本構想案、19年度に実施計画大綱案が県において策定され国の実行委員会の承認を受ける。そして20年度には事業別実施計画が策定され、21年度のプレ祭を経て、22年秋に本番を迎える予定だ。県等と連携を密に、当

新たな財源確保に向け 広告媒体活用を検討

問 新たな歳入増加策として①有料広告事業に取り組み考え

いよう民間事業者による暫定活用を図りたい。

新風会

面は市内の文化芸術団体等へ周知を図り、幅広い参加を呼び掛けた。

全国都市緑化フェア 平成18年度に基本計画策定

問 平成21年度に本市での開催を目指す全国都市緑化フェアの①基本構想策定状況は②目標入場者数は③会場が狭いのでは。

答 ①現在、八割程度進んでおり、今後、会場レイアウトや交通手段等を検討したい。また、18年度には具体的内容等を定めた基本計画を策定予定だ②会場規模や開催日数から、七十〜八十万人程度と考える③八軒のカネボウ跡地に、花壇や庭園の出展エリア、イベント会場、グルメ等の営業施設、駐車場等すべてを収めるのは困難なため、後楽園など公園的な施設等の参画も検討中だ。

イマージョン教育 より質の高い授業づくりへ

問 市立小学校三校でイマージョン教育が実施され約一年が経過するが、成果と課題は。

答 自然な形で簡単な英会話ができるようになるなど、着実

介護保険料 上限の設定は困難

問 介護保険料が二〇%以上値上げされるが、今後の保険料の上限は定めているのか。

答 要介護認定者やサービスの受給者の増加等により上昇する



国際感覚豊かな子どもを育成
(石井小学校)

※1 バナー^{*}広告 = インターネットのWebサイトに広告の画像を掲載し、広告主のサイトにリンクする手法。インターネット広告として広く使われている。

用語解説

